

スマイル Cafe 見学レポート

コミュニティ・カフェ・みぬまハウスを見学させていただきました



2014年8月11日、さいたま市見沼区にある高齢者のための「コミュニティ・カフェみぬまハウス」を見学させていただきました。

みぬまハウスは、訪問介護やクラブ活動、カフェの運営など、近くで暮らす人同士が支え合うためのさまざまなサポートを行っています。今回は、運営側と利用者側両方からのお話を同時に聞き取ることができ、とても参考になりました。

住みなれた地域で自分らしい暮らしを

2007年「さいたま市見沼区介護・福祉マップ」の制作を通じて出会った「みぬまで暮らす会」のスタッフが痛感したのは、介護保険制度や高齢者施設が整っても、住み慣れた場所で自分らしく暮らすのは簡単でないという現実でした。では、自分たちでどうやって変えていくか、必要なサービスは何かを考え誕生したのがみぬまハウスです。

NPOとして法人化し、介護保険事業や送迎サービスのための福祉有償運送事業に乗り出すなどサービスを拡大させながら、顔の見える安心感・信頼感を大切にしている雰囲気を感じられました。

気軽に話せる、頼れる存在

利用者にお話を伺うと、「ひとりで食べるより楽しいから」とカフェにランチに來たり、手芸やウクレレクラブ活動で刺激を受けたりと、交流が活発な様子。「あの人、しばらく顔見てないわ」「最近元気がないわね」など、互いに遠慮なく声を掛け合える利用者同士の関係も、ひとり暮らしの高齢者には欠かせないものだと思います。

また、みぬまハウスのスタッフが行う葬儀の相談とコーディネートを利用した方からは、気心の知れた人が親身になってくれて、費用も良心的でとてもありがたかったという声も聞きました。日常的には楽しい話し相手になり、困った時には親身になって助けてくれる存在としてしっかり認知されているようです。

おひとりさまスマイル Cafe は情報提供の場としてスタートしたばかりですが、みなさまの声を聞きながらさまざまな可能性を検討していきたいと考えていますので、今回の見学はとても実りの多いものでした。

“実り”といえば、みぬまハウスでは、手作りの小物や地元で採れた野菜の販売も行っていました。見学後にこちらの大きなオクラを買って帰り、美味しくいただきました。



コミュニティ・カフェ・みぬまハウス

運営：NPO法人みぬまで暮らす会

所在：埼玉県さいたま市見沼区大和田町2-1288-4

サービス（一例）：住み慣れた地域の中で、安心して暮らすための訪問介護サービス

ひとりで外出できない人ための移送サービス

会員同士で助け合う生活支援サービス

誰でも参加できるクラブ活動 他